

持続可能な時代の変化に対応できる「地域コミュニティビジョン」



時代の変化を踏まえた地域コミュニティの将来像

骨太の方針

北九州市地域コミュニティビジョン

未来像「多様な主体による全世代参加型地域コミュニティ」

- ① 望ましい未来像を描き、そこから逆算して課題を解決
- ② ～3つの大事な視点～
 - ・ 必要に応じて現状から変化
 - ・ 関係者の垣根を越えて接続・連携
 - ・ 好循環を生み出していく
- ③ 市民性・気質を踏まえた議論を

策定に向けたスケジュール

開催中



地域コミュニティビジョン検討会議(自治会・まちづくり協議会関係者や有識者、Z世代等が参加)

≪検討会議での意見(抜粋)≫

- ・ これまで地域で先輩方が取り組んできたことを継続できればいいが、すべては難しい。発想を変えていかないとけない。
- ・ 地域コミュニティが担っていることを将来すべて維持はできない状況。どの機能を残すべきか、という議論は必要だ。
- ・ これからは企業・NPOの協力が必要。何が必要か地域で考えていく方が良い。
- ・ 大学生に所属団体の活動を紹介してみたら「自分も参加してみたいが情報が無い」という声があった。活動を「見える化」していく必要があると感じた。

※ 会議の資料や様子は市HPやYouTubeで公開中。

市民、地域団体など様々な方に意見を伺いながら議論を進めます

「北九州市地域コミュニティビジョン」を策定